

広報たんば

2010.
No.65

3

kouhou-tamba



KID'S 写真展



炭火でパンを焼くよ



ねえ、ほんとにアンパンマン???

ママとコ広場

丹波かいばら厄除け市

毎月18日に柏原町八幡神社周辺で開催されている「かいばら厄除け市」をパワーアップさせようと、親子で遊べる体験イベント満載の「ママとコ広場」がスタート。第1回目の3月13日は好天にも恵まれ、たくさんの親子連れなどでにぎわいました。



鹿肉 BBQ も大人気



風船で遊ぼう! バルーンアート教室



Contents もくじ

- 特集 安全・安心な環境を確保 2～3
- ごみ処理施設の建設に向けて 4～5
- とびっくす 福祉梅林のつどい ほか 6～7
- こちら市長執務室～「ありがとう」を市民運動に～ 8
- 広報に関するアンケート調査結果 9
- 教育たんば スズキコージの大魔法画展ほか 10～12

- 相談・ねんきん 13
- 狂犬病予防集合注射を行います 14～15
- イベント情報 さくらまつり ほか 16～17
- 健康生活～かかりつけ医手帳～ 18～19
- 情報ひろば 公民館・体育館の利用ほか 20～23
- 市役所の組織が変わります 24

【綴じ込み】 広報から抜き取ってご活用ください ①平成22年度丹波市健康カレンダー
②たんばの教育元気プラン～丹波市教育振興基本計画～（概要版）



安全・安心な環境を確保

～加古川水系 高谷川
床上浸水対策特別緊急事業～

1

ハード面での防災対策

治水対策の整備

丹波市の中心市街地に位置する高谷川流域は、「氷上回廊」と呼ばれ、播磨灘と若狭湾を結ぶ低地帯に位置し、その上流域は本州で最も低い中央分水界を形成しています。

平成16年の台風23号では、加古川本川と高谷川の洪水ピークが重なるような洪水が発生し、樋門の閉鎖時間が長くなったことから甚大な家屋浸水被害が発生し、丹波市の都市機能にも深刻な影響を及ぼしました。

このため兵庫県では、地域住民のみなさんの安全・安心な生活環境の確保をめざして、平成19年度に床上浸水対策特別緊急事業に着手し、23年度の完成に向けて事業を推進しています。この事業では、加古川本

川からの背水の影響を軽減するため、背割堤による合流点の付け替え工事を行い、家屋の浸水被害を軽減します。また、下流域の氷上町南地区の河道整備についても、加古川広域基幹河川改修事業により整備を推進しています。

市でも兵庫県の行う河川改修事業の効果을 補完するため、連携した整備を進めています。

2

ソフト面での防災対策

減災のためのソフト対策の推進

河川改修の整備により治水安全度は向上していますが、ハード対

策だけでは限界があります。また、計画規模を超える超過洪水への対応も踏まえ、重点的かつ効果的な河川整備と併せ防災意識の向上、防災情報の提供、水防活動への支援など、被害を最小限に止めるソフト面での減災対策を推進します。

ソフト面での防災対策

避難活動などに役立つ防災情報の提供

○自主避難を支援する取り組み

① インターネットで「兵庫県防災気象情報」を提供しています

市内の水位局 14 か所の観測情報や気象警報などの発令状況をリアルタイムに提供し、早めの避難を支援しています。
[インターネットアクセス方法]
兵庫県 HP ⇨ 地域の風水害情報 ⇨ 川の情報 ⇨ 川の防災情報

② テレビ・ラジオ・インターネットで「洪水警報」などを発表しています

洪水予報河川の加古川において、大雨による河川水位を予測し、河川管理者(国・県)と神戸海洋気象台が連携して洪水警報などを発表しています。

③ わかりやすい河川水位標の設置

水位周知河川、水防警報発令対象河川である加古川(本郷)、竹田川(上田)、葛野川(上成松)、柏原川(小南)、高谷川(高谷川樋門上流)の5か所において、夜間でも氾濫の危険度がわかりやすい河川水位標を設置し、早めの避難を支援しています。

○避難勧告等の発令を支援する取り組み

① フェニックス防災システムによる洪水危険情報の発令と河川監視カメラ画像の提供

水位周知河川である加古川について、洪水時に水位局で予測した水位情報をフェニックス防災システム(※1)で市へ配信し、的確な水防活動や避難勧告等の発令を支援しています。また、水防上重要な箇所である加古川(本郷)、高谷川(高谷川樋門上流)に、河川の状況をリアルタイムで監視できる河川監視カメラを設置しています。これらの画像の静止画は、昨年7月からフェニックス防災システムで県内各市へ配信されています。市民のみなさんへの画像配信については、県ホームページを通じて今年の増水期までに実施される予定です。

② ひょうご防災ネットによる「丹波市防災メール」の配信

携帯電話やパソコンのメール機能を利用して、あらかじめ登録された方々に、気象警報や地震情報、緊急情報を発信する「丹波市防災メール」を運用しています。災害発生時にいち早く情報を入手し、安全確保に役立つため、ぜひご登録ください。

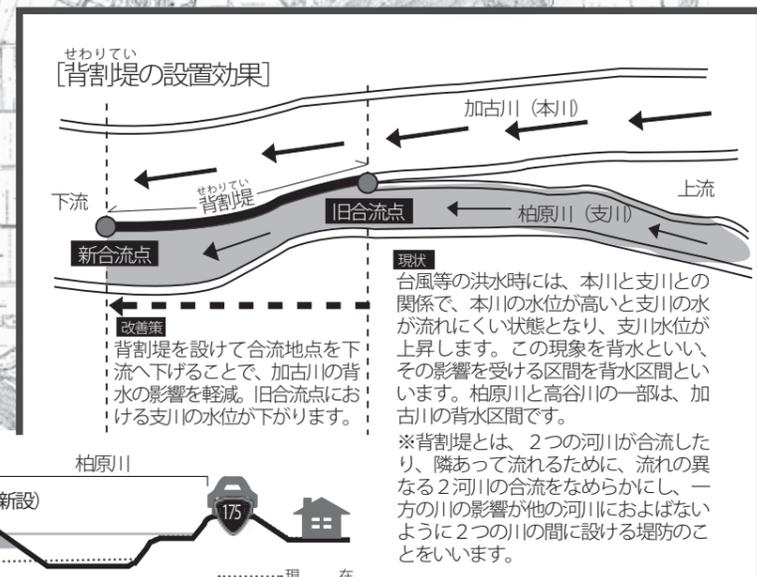
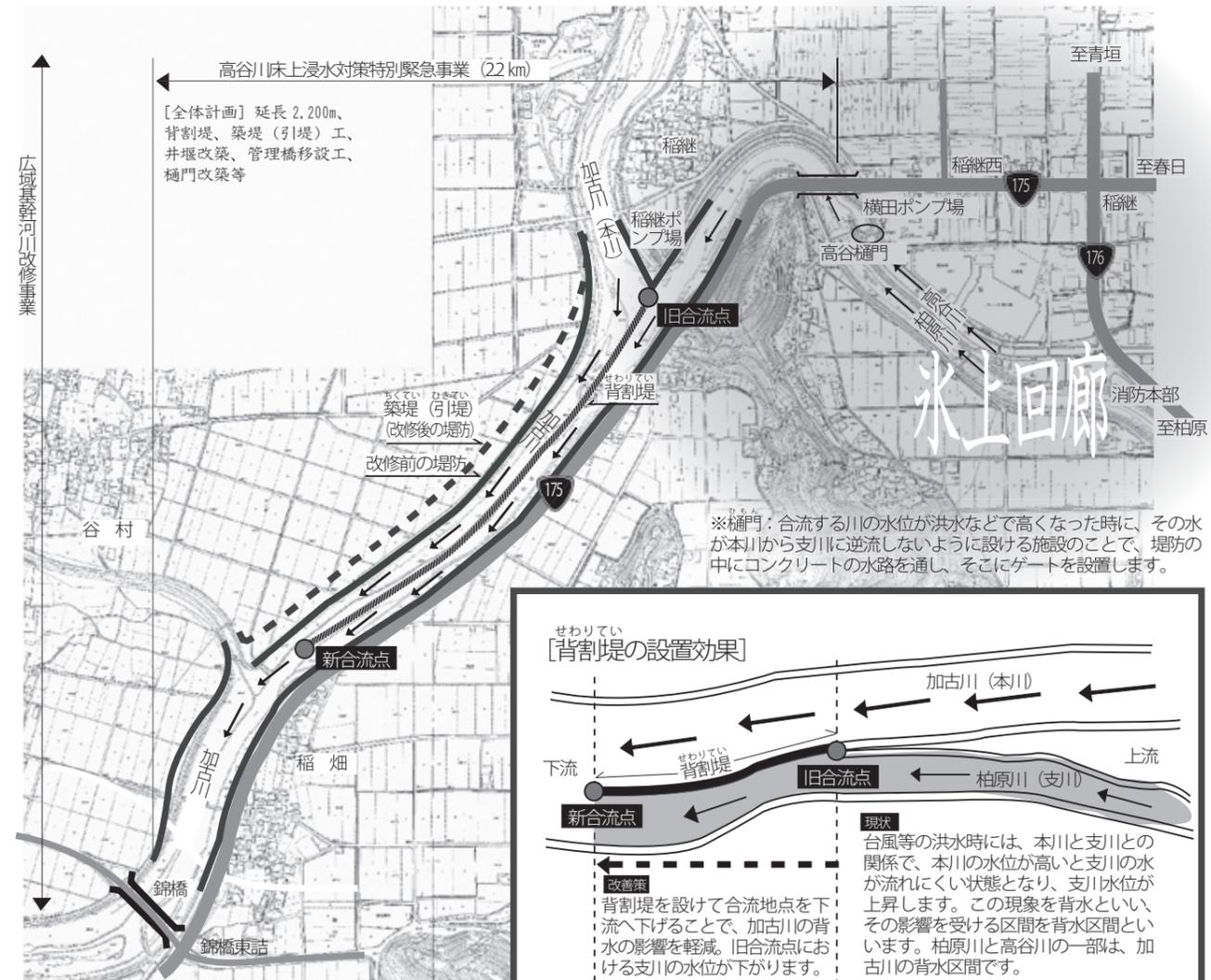
「丹波市防災メール」に登録しましょう

info@bosai.net

丹波市防災メール 検索

市内では、加古川(本郷)と高谷川(高谷川樋門上流)の2か所に設置されている河川監視カメラ。

(※1) フェニックス防災システム: 災害情報や気象観測情報の収集・提供、被害予測など、迅速で的確な初動・応急対応を支援する兵庫県の防災ネットワーク情報システム。



(仮称)丹波市 クリーンセンターの 建設に向けて

～平成25年4月供用開始を目指しています～

平成17年から進めてきました(仮称)丹波市クリーンセンター整備・運営事業も、建設地である野上野自治会をはじめ市民のみなさんのご協力により用地が決定し、関連道路整備もほぼ完了し、平成25年供用開始に向け敷地造成工事と施設建設工事を実施する段階となりました。現在、処理施設整備と運営を担う民間事業者を募集しており、選定後は、実施設計、本体工事へと事業を進めていきます。

「野上野循環型まちづくり計画」を策定

野上野自治会では、昨年2月に野上野まちづくり協議会を設立し、検討を重ね、この度「野上野循環型まちづくり計画」をまとめあげられました。この計画では、野上野の将来あるべき姿である「夢」とその「夢」を実現するための取り組みなどが具体的に示されています。

「キャッチフレーズ」

「果樹」が実り、「人」が実り、
神々が宿る三つの里に「夢」が実る

神々が宿る『実りの里』野上野

■施設

①炭化施設

これまで燃やしてきたごみを資源として再利用するために、可燃ごみから「炭化物」をつくる施設です。[施設規模] 47 t / 日 (23.5 t × 2 炉)

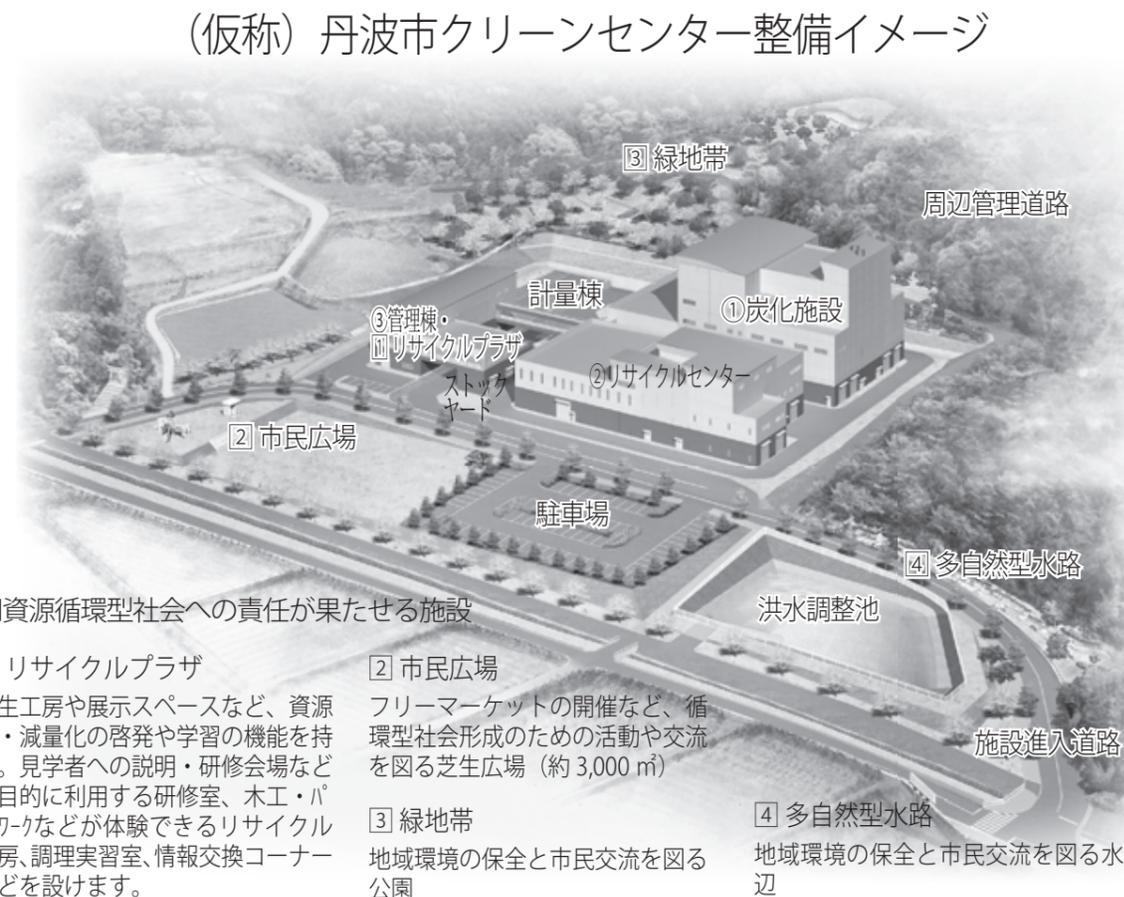
②リサイクルセンター

不燃物・資源物を処理する施設。容器包装プラスチック、ペットボトル、びん・かんを選別処理するラインのほか、廃家電製品など可燃・不燃・資源の混合物や粗大ごみを破砕・選別するラインなどを設けます。[施設規模] 142 t / 日

③管理棟

管理棟には、公設公営のリサイクルセンター職員や管理職員が配置される予定です。

※ほとんどの作業を屋内で行えるよう、地域環境への影響も最小限にします。



■資源循環型社会への責任が果たせる施設

①リサイクルプラザ

再生工房や展示スペースなど、資源化・減量化の啓発や学習の機能を持つ。見学者への説明・研修会場など多目的に利用する研修室、木工・パークなどが体験できるリサイクル工房、調理実習室、情報交換コーナーなどを設けます。

②市民広場

フリーマーケットの開催など、循環型社会形成のための活動や交流を図る芝生広場(約3,000㎡)

③緑地帯

地域環境の保全と市民交流を図る公園

④多自然型水路

地域環境の保全と市民交流を図る水辺

この鳥瞰図は、施設整備基本計画をもとに描写したイメージ図です。実際の建築物は事業者提案を受け調整しますので、このイメージ図とは異なる場合があります。

野上野自治会の循環型まちづくりを支援します

建設用地の選定にあたっては、施設の設置を積極的に受け入れ、共に資源循環型社会の構築を目指すことができる自治会として、一般公募により野上野自治会に決定しました。野上野自治会へは、資源循環を基本的なテーマに地域づくりを進めていくための「地域活性化交付金」として3億円を交付し、より積極的な「循環型まちづくり」への支援を図ります。

Q 周辺環境の保全は？

解説 炭化施設・リサイクルセンターは、国の定める基準や自主規制値を設定し、安全・安心な運転に努めます。施設の稼働に伴う生活環境への影響について、現況調査・施設稼働後の予測・評価を実施した結果、すべての条件、すべての項目において環境保全目標を満たしていました。今後、施設整備の内容がさらに具体化していく段階では、野上野自治会と市の間で(仮称)環境保全協定を締結し、周辺環境の保全に努めます。

Q 整備・運営する民間事業者の選び方は？

解説 「総合評価一般競争入札」により一括して民間事業者を選定し決定します。

*総合評価一般競争入札とは、経済性に配慮しつつ価格以外の多様な要素(事業者の専門的知識や技術および創意などを提示する提案書の提出を求める)も考慮し、価格および品質が総合的に優れた内容の契約を実現するもので、公共工事の品質確保のための取り組みとして推奨されている方式です。

■今後の事業スケジュール(予定)

- H22.2月～ 事業者の募集・選定
- 8月～ 事業者の決定・契約協議
- 11月 仮契約
- 12月 本契約
- 12月～ 実施設計
- H23.9月～ 現地工事
- H24.12月～ 試運転
- H25.4月～ 供用開始

Q 炭化施設とは？

A 可燃ごみを無酸素状態で蒸し焼きにして、炭化物をつくる施設です

解説 現在、焼却処理している「可燃ごみ」を、炭化処理により「資源物」として有効活用できる「炭化物」をつくる施設です。例えば、木を燃やしてしまえば灰になりますが、木を蒸し焼きにすると炭になり、燃料として利用できます。同様に、「炭化方式」は、生ごみや紙ごみなどの可燃性のごみを無酸素状態で蒸し焼きにし、炭化物をつくる方式です。

*炭化物を石炭などの代替燃料として使用することにより、地球温暖化防止への貢献が期待でき、リサイクル率の向上などとともに資源循環型社会への責務が果たせる施設として、市内外に発信することをめざしています。

A ②資源循環型社会への責任を果たします

解説 同施設の建設は、単に施設整備のみにとどまらず、資源循環型社会形成のための大きな役割も果たしています。そのため、従来の一般廃棄物処理に加え、環境に関する啓発施設としての「リサイクルプラザ」や循環型社会形成のための活動や交流の拠点となる「広場」や「緑地」なども整備します。丹波市の廃棄物処理行政および資源循環の拠点として、地域はもとより市民のみなさんに「愛され親しまれる施設」として、さらに、地球の未来を見据えて市民一人ひとりが「何ができるかを考え行動する施設」を目指しています。

Q (仮称)丹波市クリーンセンターってどんな施設？

A ①市内の一般廃棄物を総合的に処理する施設です

解説 現在、市内の各施設で処理している可燃ごみや資源ごみ(一般廃棄物)を総合的に処理することができ、この施設の建設により、地域(処理施設)ごとに若干異なる「ごみ分別基準」を統一することができます。ただし、山南地域については、当面の間現在の体制を継続しますが、篠山市との協議により将来この施設での処理も視野に入れていきます。



第8打! 和太鼓フェスタ「彩演 (さいえん)」を開催

2月21日、甲賀流氷ノ川太鼓振興会や春日戦国太鼓など、5チーム90人が、見事なばちさばきで3時間のステージを盛り上げました。

エンディングで共演する出演者ら

コミュニティ助成事業を活用して備品を購入しました

中央地区自治振興会では、財団法人自治総合センターの平成21年度コミュニティ助成事業を受けて、テレビ、プロジェクター、スクリーン、マイク、ホワイトボード、会議用テーブル・椅子、演台、掃除機、シューズボックス、大型冷蔵庫、食器収納ユニット、スリッパなどコミュニティ活動に必要な備品を購入されました。

心の合併室 ☎ 82 - 2272



多文化共生フォーラム

国際交流協会主催の多文化共生フォーラムが開催されました。「分かり合うこと、分かり合えること」と題した講演会や「教育問題」「家庭・地域問題」をテーマにした分科会などに約80人が参加しました。参加者らは外国人と日本人が共に暮らしていくために何が必要かを考えました。



第34回丹波市春日局の里健康マラソン大会に600人が参加

3月14日、氷上高校周辺で、春日局の里健康マラソン大会が開催され、600人が健脚を競いました。また、家族連れも楽しめるようにと18か所でスタンプを集めて得点を競うオリエンテーリング部門なども行われ、参加者らは春の一日を楽しんでいました。



一斉にスタートするランナーたち。春の日差しを受け、汗びっしょりになりながら丹波路を駆け抜けました。

神戸で移住者3人が丹波を語る田舎暮らしフォーラムを開催

ふるさと丹波市定住促進会議では、都市部の人たちに田舎暮らしや丹波市をアピールするフォーラムを、NHK神戸放送局(神戸市)で開催されました。

フォーラムでは、丹波市へ1ターンされた市島地域の古谷暁子さん、田中昌道さん、氷上地域の能口秀一さんの3人が、テーブルトークで丹波での暮らしや魅力について語られ、会場からも質問が寄せられるなど、丹波暮らしへの関心の高さが感じられました。



同事業は、(財)地域活性化センター「活力ある地域づくり支援事業」により丹波市の委託を受けて実施されました。

福祉梅林のつどいで交流

2月27日、丹波市連合婦人会と特別支援学校の子ども、障害者施設の利用者らが交流を深める「第29回福祉梅林のつどい」が、市島農村環境改善センターで開かれました。今年は7施設約190人が招かれ、参加者らが歌や踊り、劇の発表を行い交流を深めました。



来賓と参加者と婦人会員が力を合わせて餅つきを楽しみ、親交を深めました。

the story of a fossilized dinosaur 恐竜物語

丹波竜の漫画「奇跡の恐竜 丹波竜」が遂に完成!

「丹波竜を通して夢を抱いて欲しい」そんな思いで、漫画「奇跡の恐竜 丹波竜」を製作しました。作者は、恐竜漫画の第一人者 所十三氏で、丹波竜の発見から発掘に至るまでの経過や、恐竜化石の発掘や研究などが分かりやすく紹介されており、子どもから大人まで丹波竜について楽しく知ることができます。丹波竜化石工房や市内の小・中・高校や図書館、観光案内所などにも設置しています。ぜひご覧ください。



冒頭、化石を発見するシーンでは、発見者の足立さん、村上さんも登場。

丹波竜化石第4次発掘調査の結果報告! 肉食恐竜の歯、卵の殻など 2,667点の化石を発掘しました

1月9日から始まった第4次発掘調査は、人と自然の博物館の研究者や発掘ボランティアのみなさんご協力により、3月5日まで実施されました。今回の調査では、丹波竜や肉食恐竜の獣脚類などの歯、カエルや恐竜の卵の殻など約2,667点もの化石が発掘されています。また、丹波竜の背骨にあたる胴椎(高さ約40センチ、幅約30センチ)が調査終盤に確認され現場保存されたことから、今年の冬に予定されている第5次発掘調査への期待がさらに高まっています。



上久下小学校贈呈セレモニー

【作者: 所 十三 (ところじゅうぞう)】1961年生まれ。静岡県掛川市出身。東京在住恐竜関連の作品に「D-ZOIC」「白亜紀恐竜奇譚 竜の国ユタ」など多数現在、週刊少年チャンピオンでも恐竜が主人公の「A.L」連載中。



第4次発掘で見つかった恐竜の歯の化石

発掘ボランティアのみなさん、寒い中、発掘作業にあたっていただきありがとうございました。



氷上町東地区自治振興会 (氷上地域) 住民間の融和で活気あるまちに



「わたしたちのまち『生郷』を歩きませんか」



さくらまつり

従来、当地区は東部に位置する7集落と西部に位置する4集落が融和に欠け、一体感がありませんでした。この問題を解決するため、4月に「さくら祭り」、7月に「水分れまつり」、9月に「市民運動会」、11月に「わたしたちのまち『生郷』を歩きませんか」を開催しました。また、住民各人が地域内の情報を共有できるように、年3~4回、広報「生郷」を発行しています。氷上町東地区自治振興会では、これらの活動を通して、住民間の融和でまちの活性化をめざしています。



氷上つたの会が農林水産大臣賞の受賞報告に来庁

「丹波大納言小豆 100% 赤飯の素」で地域への貢献度を高く評価され、農林水産大臣賞を受賞された「氷上つたの会（大木千鶴子代表）」が、3月12日、受賞報告のため来庁されました。



「ありがとう」を漢字で表すと「有（り）難（ん）う・有（り）ることが難しいの意」ですが、現代の私たちの生活をみるとあまりに物が豊富で、戦後の衣食住すべてにおいて不自由であった時代を生き抜いてきた者にとって、「有（り）ることが難しい」などと言うことは少なくなっています。また、精神面においても「もったいない」とか「思いやる」などといったことを感じる機会を失いつつあります。さらに、相互扶助助け合いなどから逃避する個人主義的な考え方が広がりつつあり、地域社会崩壊の危機すら感じます。

「ありがとう」を市民運動に！

関西福祉科学大学長の江端源治さんは、大学の建学の精神「感恩」の意味を「人は多くの『ありがとう』に出会います。数々の恩恵を受けているからこそ、今の自分がある。その感謝の思いをもって行動すれば、また新たな『ありがとう』が生み出されていくはず」と言われています。

しかしながら社会に目を向けてみると、「ありがとう」とは無縁な悲惨な事件が毎日のように報道されています。心の貧しさ、思いやりの欠如、権利主張はするが義務は果たさないなど、人間としての本質やモラルの低下や人間関係の希薄化などから、どんな理由があったとしても人としてしてはならないという「最低限のルール」が守れなくなり、さまざまな事件が起きています。さらには、親が子を虐待したり子が親を殺害したりするなど、親子間においても余りにも痛ましい事件が多い状況に驚かされます。果たして「親子の絆」はどうなってしまったのでしょうか。今と昔を比べてどちらが強かったのか、一般論でしか比較はできませんが、病院での出産と在宅での出産、ミルクと母乳、母親の職場進出と子育てなど、親子の間わり方や子育て環境は乳幼児段階から大きく変化しています。これは、社会の進展とともに止むを得ないことですが、このまま世の流れにのっている親子の絆はますます解体化するばかりです。

そこで大切なのが、環境の変化と比例して「絆」を強める努力です。例えば親子のふれ合いを多くしたり、周りの人たちとの関わりを持たせる場を設けるなど、助け合いの心を見つめ直し、家庭・学校・地域など生活のあらゆる場面で確かな絆を深めるための努力をしていかなければならないと思います。

そこで、ひとつの提案として、「ありがとう運動」を展開し、市内に広げていきたいと考えています。「お父さん、お母さん、ありがとう」「お医者さんありがとう」「先生ありがとう」など、数々の「ありがとう」の気持ちを、いつでもどこでもだれもが心に育て、言い合える丹波市にしたいものです。「あたたかい言葉で優しい社会を築く」には、まず私たちの日常生活を、今一度見つめ直す必要があるのではないのでしょうか。

みんなが望む
広報をめざして

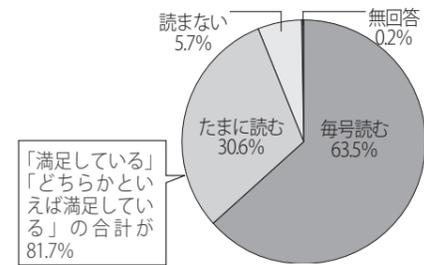
広報に関するアンケート調査結果から

市役所からのお知らせは、主に「広報たんば」「ホームページ」「防災行政無線」を利用

してみなさんにお知らせしています。そこで、みなさんの広報「たんば」に対する思いを伺いし、今後の広報活動に役立てようと、アンケート調査を実施しました。アンケート結果の一部をご紹介します。

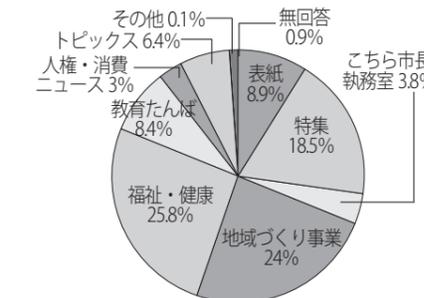
広報たんばについて

Q 広報「たんば」を読んだことがありますか？



「満足している」「どちらかといえば満足している」の合計が81.7%

Q 興味・関心がある記事やコーナーは？（複数回答可）



[充実してほしい内容]

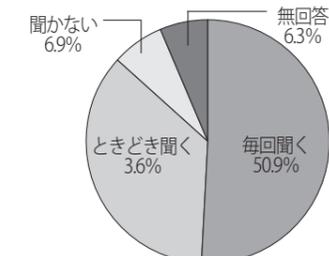
- * 福祉関係、医療、介護に関する情報
- * 丹波市の動き
- * 認定こども園の見通し
- * 色々な届出申請など
- * 活躍された人の事。

[自由意見]

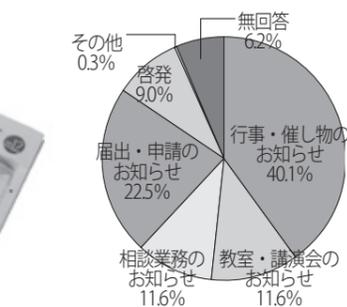
- * 興味・関心のある記事やコーナーがない。
- * 知りたいことがあまり書いてない。
- * 広報紙があることを知らなかった。
- * 表紙の写真が大変気に入っています。いつも生き生きとした写真で楽しみにしています。その写真から幸福な丹波市の顔が浮き上がってきます。
- * 住みよい丹波市は夢です。その夢に市政だけでなく市民の意識向上が必要だと思います。その為の広報「たんば」の役割は大きいと思います。期待しています。

防災行政無線について

Q 丹波市防災行政無線を聞いたことがありますか？



Q どんな内容が役立ちますか？



[自由意見]

- * 本当に大事な事だけ放送して欲しい。防災に関係のないことが多すぎて聞き流してしまっている。
- * 時間帯を変更して欲しい。
- * 放送内容が長すぎる。
- * 雑音で聞き取りにくい。

多かったです意見

* 放送を繰り返してほしい

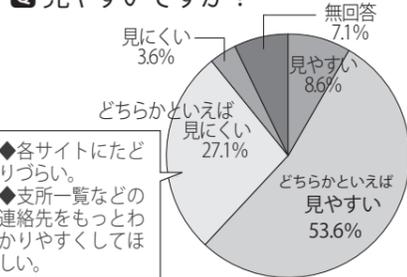
ご意見の中には、繰り返しを望む声とともに放送時間を短くしてほしいとの声も。そのため、はじめにタイトルのみをお伝えし、その後タイトルと文章をお伝えするという現在の形をとっています。もし聞き逃された場合は、市のホームページから「本日の防災行政無線について」をご覧ください。市役所・各支所へおたずねください。

市のホームページについて

Q 市のホームページを見たことがありますか？

A ある 34.1% ない 58.8%
無回答 7.1%

Q 見やすいですか？



- ◆各サイトにたどりづらい。
- ◆支所一覧などの連絡先をもっとわかりやすくしてほしい。

* 広報たんばの配布方法は？

- ①自治会長など配布協力者を通じて自治会加入世帯にお届け。
- ②アパートなどの代表者（配布協力者）の方にお届け。
- ③市内のコンビニエンスストアに設置。
- ④郵送（80円/月）でお届け。

* 受信機をもう一台設置したい

戸別受信機は、市内に在住し、住民登録および外国人登録をされている各世帯の戸主1人に対し1台貸与しています。ただし、独立した生計を営む世帯については、別に1台無償貸与します。※独立した生計とは、水道メーター、下水道樹、浄化槽等が個別になっている場合です。2台目以降の戸別受信機設置には料金（35,275円）がかかります。申請は、市役所・各支所まで。



青垣子育て学習センター

地域で支える
～楽しい子育て、楽しいまち～

みんなでかるたとり。とれたよ～!

社会教育課 ☎70-0818

子育て学習センターでは、1年間たくさんの親子がさまざまな学習に取り組み、子育てを通じて仲間づくりをしています。4月にお母さんに抱っこされていた赤ちゃんも、今では一人で歩き、何にでも興味を示すようになっていたり、片言だった子どもがおしゃべり上手なお姉ちゃんに成長していたりと、子どもの成長は目覚ましいものがあります。

「友だちできるかな? 仲良く遊べるかな?」お母さんもお父さんもちょっぴり不安を抱えながら開校式に参加して、はや1年。運動会やバス遠足、さつまいも堀りなどの親子教室、子育て講座などを通じて、お母さんたちもいろいろな体験をし、親も子も共に大きく成長しました。講座の後のお母さん同士のおしゃべりは、すてきな情報交換の場となっています。

たくさんの親子と関わることで、互いに育ち合い、分かち合い、つながり合い、仲間となって地域を支えていく人になっていくのだと感じます。昨年まで講座の参加者だったお母さんたちも、今年は「何かお手伝いできることはないですか?」と自分から声を発し、時間をつくって託児や読み聞かせ、おやつづくりなどス

タッフとして講座に参加したり、それをきっかけにボランティアとしていろいろな事業に協力したりしてもらっています。また、自分たちでサークルをつくり、地域子どもたちや子育て中の保護者と一緒に楽しめることをしています。

学習センターでは、子育てをみんなで支え合える仲間づくりを進めていきたいと思っています。何気ない日常の中にも、「ここに住んで良かった」と自信をもって子どもに伝えることができる、そんな地域を目指していくことで、郷土を愛する温かい心を育むことができるのではないのでしょうか。



みんなで楽しい子育て!



救命救急法をいっしょに学ぼう!

4月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	
	×印は図書館休館日						

図書館システムが新しくなりました!

新システムでは、ホームページで資料を予約される際、登録内容がリアルタイムで図書館へ送信され、より迅速に資料が提供できるようになりました。なお、図書館ホームページからの予約には、利用者番号やパスワードの登録が必要です。詳しくは、各図書館までお問い合わせください。



図書館事務局 ☎82-7100

ベストリーダー情報 (2月末現在)

[一般書]

順位	本の名前	作者
1	パラドックス13	東野圭吾
2	木練柿	あさのあつこ
2	流星の絆	東野圭吾
4	1Q84	村上春樹
5	巡査の休日	佐々木譲

[児童書]

順位	本の名前	作者
1	かいじゅうたちのいるところ	モリス・センダック
2	だいくとおにろく	松井直
2	パムとケロのおかいもの	島田ゆか
2	パムとケロのさむいあさ	島田ゆか
5	ちか100かいだてのいえ	いわいとしお

おすすめ図書

*一般書「人生の色気」

古井由吉 / 著 新潮社 (2009.11)

七分の真面目、三分の気まま。僕はこうして生きてきた。焼夷弾が降る東京から、昭和の高度成長、あの世とこの世の仲立ちまで、文学の達人が自在に語る人生処方箋。



*児童書「魔法使いのチョコレート・ケーキ」

マーガレット・マーヒー / 著 シャーリー・ヒューズ / 画 石井桃子 / 訳 福音館書店 (1984)



チョコレートケーキ作りの上手な魔法使いがいました。子どもたちを招待しましたが誰も来ません。魔法使いは、りんごの木に肥料ケーキひとつ、自分にチョコレートケーキをひとつ作って毎日一緒にお茶を飲みました。やがて、木は育って森になりました。そして…。他に、7つの短編と2つの詩が納められています。(ものがたり 小学中学年から)

予約ランキングベスト5 (2月末現在)

[一般書]

順位	本の名前	作者
1	カッコウの卵は誰のもの	東野圭吾
2	1Q84	村上春樹
3	更衣の鷹	佐伯泰英
4	新参者	東野圭吾
5	Nのために	湊かなえ

[児童書]

順位	本の名前	作者
1	獣の奏者	上橋菜穂子
2	ふゆめがっしょうだん	富成忠夫
3	おとうさんはウルトラマン	みやにしたつや
3	おとうさんはウルトラマン / おとうさんの相	みやにしたつや
3	おふる	出久根裕

美術館通信

スズキコージの大魔法画展
~絵本ワンダーランド~
4月17日(土)~6月13日(日)



『ブラッキンダー』(スズキコージ作、イースト・プレス刊)

スズキコージは、鮮やかな色彩と奇想天外な作風で、子どもから大人まで幅広い年代に支持されており、著名人の中にも多くのファンを持つ人気の絵本作家です。本展は数多くの絵本作品の中から、第14回日本絵本大賞受賞作品『ブラッキンダー』や『エンソくんきしゃにのる』など代表作品の原画のほか、立体作品、ライブペインティング作品を厳選し、スズキコージの世界をご紹介します。

好評開催中

企画展 『長沢芦洲と芦月の絵画』

併設：中国絵画展

3月14日(日)~4月11日(日)



前回の特別展「長沢芦洲と芦月の絵画」が好評を博しましたので、一部展示替えを行い、再度企画展として開催しています。前回の特別展を見逃した方は、ぜひこの機会にご覧ください。併せて中国絵画の花鳥画も展示しています。

足立芦月筆『常盤御前図』

市立植野記念美術館 ☎ 82-5945

開館時間/午前10時から午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日/月曜日(祝日の場合は翌平日) 入館料/展覧会ごとに異なりますのでお問い合わせください。(ココロカード利用可、20人以上団体割引) 所在地/丹波市氷上町西中615-4 http://edu.city.tamba.hyogo.jp/ueno/



*対象
幼=幼稚園 小=小学生
低=低学年 中=中学年

子育てひろば

- ♪ 柏原子育て学習センター ☎ 72-4747
 - 10(土) おひさまのおはなし会 10:30
 - 23(金) 『はじめてこんにちは』~グループオリエンテーション~ 10:00 柏原公民館
- ♪ 氷上子育て学習センター ☎ 82-1001
 - 15(木) ほっとサロン 10:00
 - 22(木) プレイルームを飾りましょう 10:00
 - 28(水) 開校式 10:00
- ♪ 青垣子育て学習センター ☎ 87-1919
 - 21(水) 開校式 10:00
- ♪ 春日子育て学習センター ☎ 74-3040
 - 14(水) 子育て相談会 13:30
 - 22(木) ひまわりサロン 10:00
 - 27(火) 子育てふれあい広場オリエンテーション 10:00 春日公民館
- ♪ 山南子育て学習センター ☎ 77-3160
 - 22(木) 親子ふれあい教室「さあはじめショー」 10:00 やまなみホール
- ♪ 市島子育て学習センター ☎ 85-3030
 - 23(金) わかば教室 開校式 10:00 ライフピアいちじま

※会場表示がないものは子育て学習センターで開催。

おはなし会

- ♪ 市島 ☎ 85-3030
 - 4日(日) おりがみ教室「うごくおもちゃ」 10:30 幼児~小
 - ♪ 中央 ☎ 82-7100
 - 10日(土) 10:30 幼児
 - 13日(火) 10:30 幼児
 - 17日(土) 11:00 小
 - 24日(土) おたのみし会 10:30
 - ♪ 青垣 ☎ 87-1111
 - 10日(土) 11:00 幼児~小低
 - ♪ 山南 ☎ 77-0310
 - 10日(土) 10:30 幼児~小中
 - 16日(金) 10:30 幼児~小中
 - 24日(土) 10:30 幼児~小中
 - ♪ 柏原 ☎ 72-2552
 - 17日(土) 11:00 幼児
 - ♪ 春日 ☎ 74-0225
 - 17日(土) 10:30 幼児~小低
- *会場 各図書館

児童館

- ♪ こうがやま児童館 ☎ 82-8620
 - 12日(月) 親子であそぼう 10:00 乳幼児
 - 16日(金) こころのSOS 10:00 乳幼児
- ♪ しろやま児童館 ☎ 82-0843
 - 21日(水) トトロくらぶ 10:00 乳幼児





平成22年度丹波市健康カレンダーです。

広報紙から抜き取り、壁などに貼って

ご利用ください。

丹波市体育協会だより

「丹波市テニス協会」

~LET'S ENJOY
TENNIS!~



市体育協会事務局（社会教育課内）
☎70-0818

丹波市テニス協会では、月に一度の割合で一般男女・壮年・シニアのダブルス、シングルスや団体戦、そして毎年各方面から優秀な選手の参加で盛り上がりを見せるオープン戦の試合があります。そして、猛暑の8月にはシングルス、極寒1月にはダブルスの試合があり、熱戦が繰り広げられています。また、旧町域に協会支部を設け、さまざまな大会も随時行っています。

これまででは強者ぞろいのため長年苦戦していましたが、今年の新春オープン大会では、市内の蘆田崇晴さん、山内那菜さんが男女ともに優勝を飾ってくれました。ジュニアにおいても近畿大会、関西ジュニアの選手が出ており、レベルアップがなされ大変喜ばしい事です。

生涯スポーツとして、最高年齢84歳の方を筆頭に、若者に負けじと楽しくテニスをされています。テニスに興味のある方はぜひともご連絡ください。健康づくりのためにいっしょに楽しくテニスをしましょう!!



神 戸大学の地域連携センターでは、現在、柏原歴史民俗資料館所蔵史料である氷上町田中家文書の調査を行ってしています。今回は田中家の歴史を紐解いてみましょう。



神戸大学大学院人文学研究科
河野 未央

調査速報！氷上町田中家文書①

シリーズ
ふるさとを見直そう ⑫

田 中家の祖である宗良は豊臣氏に仕え、大坂冬の陣（慶長二〇・一六一五）に参戦、激戦であった鴨野・今福の戦い（現大阪市城東区）で防備に努めたと伝わっています。豊臣氏滅亡後は和泉国堺に移り、寛永初年（一六二四）ごろに丹波国葛野庄柿芝村（現氷上町柿柴）に移り住みました。堺から移住したことにちなみ、「堺屋」と名乗っていたそうです。

初 代宗良は、甲賀山南麓より葛野川までの荒野を開墾したほ

か、葛野川の河岸に竹を植えて藪をつくり、洪水を防ぐなど治水工事も尽力しました。

田 中家はその後上成松・黒田・柿芝・三原・上新庄・西中など近江国山上藩（稲垣家）領地を管轄する代官を務めています。田中家文書にはこうした村々の当時の様子がよくわかる史料がたくさん含まれています。調査は今後も継続し、その成果は順次お知らせしたいと思います。



氷上町田中家文書調査の様子